

第2回

**まちの地域力**

～自分たちのまちは  
自分たちでつくる～

# 宝城団地避難訓練

～自主防災活動～  
(宝城北区、宝城南区)

10月2日に宝城団地で、宝満川の氾濫を想定した避難訓練が実施され、住民294名の参加がありました。

避難勧告が発令されると、区長は区民へ情報伝達を行い、組ごとにまとまった避難行動や、自力では避難が難しい高齢者等の災害時要援護者の避難支援が行われました。市では市役所に水防本部を設置し、避難勧告発令時の情報伝達の確認や、緊急伝達システム（サイレン）の吹鳴、9月22日に導入したNTTドコモ緊急速報「エリアメール」のテスト配信を行いました。三井消防署、小郡警察署や小郡市消防団も参加し地域の安全に考慮しながら地域巡回、広報活動や避難誘導を実施しました。

自然災害は防ぐことができませんが、私たちの知恵と絆と訓練によって被害を最小限に食い止めることができますと信じています。宝城北区は初めての訓練で分からない事が多々ありましたが、訓練を重ねることにより的確な判断と迅速な行動が伴ってくると思います。参加者の皆様、関係機関の方々のご協力により有意義な訓練が実施できたことに心からお礼申し上げます。



西山区長



茂山区長

避難訓練にご参加、ご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。訓練は様々な課題が浮かび上がる有意義な訓練でした。この課題解決が地域防災力の向上に繋がるからです。また、訓練は参加者同士の交流を深めたり、普段会えない方の元気な姿を確認できます。自分たちで出来ることを自分たちで考え、地域で取り組むことはコミュニティを深める場になると考えています。

【主催者である宝城北区の西山区長と宝城南区の茂山区長】

## 緊急速報「エリアメール」

小郡市では、9月22日に災害時の避難勧告など緊急を要する災害情報をいち早く提供するため、NTTドコモの緊急速報エリアメールを導入しました。

エリアメールは市内域のドコモの携帯電話のメールアドレスを使用することなく、携帯電話に直接情報を送信するシステムで、通信料、使用料などは掛かりません。機種によっては、エリアメールの受信設定が必要になり、対応していない機種もあります。機種・設定についてはドコモショップ窓口にお問い合わせください。

今後も小郡市では、防災行政の充実に努めてまいりますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

# 避難訓練実施に向けての取り組み

## 1. 事前の防災知識の習得

福岡県消防防災課より講師を招き、自主防災組織や災害時要援護者の支援に求められる地域の役割等の勉強会と、自分の地域の特性・特徴（強み・弱み）を知り、災害発生時にとるべき行動を考え、そのために必要な物・事・取り決めを考える図上訓練を実施しました。



【図上訓練の様子】

## 2. 訓練の状況

避難勧告を受けると、区長は区で作成している緊急連絡網を使い区民に情報伝達を行いました。連絡を受けた区民は組ごとに集まり避難をし、災害時要援護者の避難支援活動も行いました。実際の避難場所になる宝城中学校の3階まで登り避難場所を確認するとともに、組ごとに点呼による人員確認を行い、逃げ遅れた人がいないかを確認して避難を完了しました。避難訓練終了後は三井消防署指導のもと消火訓練を実施しました。



災害時要援護者の支援



警察署の避難誘導



ポンプ車の広報活動



組ごとの避難行動



避難所の様子



消火訓練

## 自主防災組織の組織化に向けて

「自分たちの地域はみんなで守る」という意識のもと実施された今回の避難訓練は、「共助」における防災活動の担い手であり、地域の災害対応力の向上のため自主的に連帯して防災活動を行う自主防災組織結成への第一歩であると考えます。

小郡市では、市内の自主防災組織の組織化に向けて、今回の避難訓練を実施した宝城団地をモデル地区として、この取り組みを発信し、市内全域での組織化に向けて働きかけを進めていきます。

◎問い合わせ先 総務課協働推進係 ☎ 72 - 2111 内線 243・244